

鹿児島県漁海況週報

平成24年12月6日発行(11月29日～12月5日)
第2484報【旧暦：10月16日～10月22日/月齢15.2～21.2/潮汐：大潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

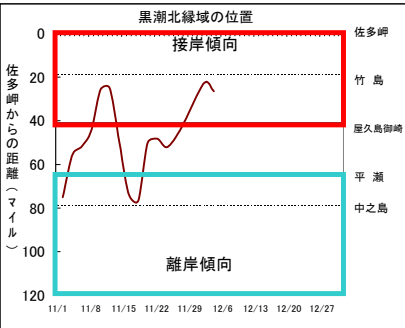
黒潮北縁域は、12月4日現在、竹島の南7.4マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、12月4日現在、61マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、竹島、与論、甌海峡で1.2～2.1℃昇温し、その他の海域で0.2～0.9℃降温した。
 平年比較では、鹿児島、与路島で“かなり低め”、佐多岬、笠利崎で“やや低め”、与論、甌海峡で“かなり高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.9	-0.3	-0.2	平年並
鹿児島	18.7	-0.9	-1.3	かなり低め
佐多岬	20.1	-0.3	-1.2	やや低め
竹島	22.5	+1.2	+0.1	平年並
屋久島御崎	23.8	-0.2	+0.3	平年並
中之島	23.8	-0.3	+0.1	平年並
笠利崎	22.9	-0.4	-0.5	やや低め
与路島	22.9	-0.2	-0.9	かなり低め
与論	25.2	+1.4	+1.4	かなり高め
甌海峡	21.5	+2.1	+1.7	かなり高め

鹿児島～那覇定期客船観測は12/4～5
串木野～甌定期客船観測は12/3

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、多い日でシラ(700～800g)が3.5トン、ブリ(3.5kg)が500尾、サワラ(0.6～1.0kg)が1トン、ヒラソウダ(0.7～1.0kg)が1トン、マルソウダ(500～700g)が5トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハガツオ(1.5kg)が2～4トン/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハガツオ(1.5～2kg)が2トン、ヒラソウダ(1.0～1.5kg)が800kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で48統がマヅ小、サバ類中、カンパチ主体に17トンの入網。志布志湾南部海域では、週計で好ウオ、サワラ、ブリ主体に8.2トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～4箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、2～3箱/隻・日の漁。熊本海域では、14～15箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、1日のみ大ヒを2.5箱/統、中ヒを6箱/統の漁。

(まき網、棒受網、カツオ釣りの漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2430報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	2	93	甌西	ウルメイワシ47 サバ類小27 マイワシ小13	46.5	1	8	0	—
		中	1	1	川内沖	マルアジ豆56 マルアジ小37	1.0	3	14	3	29
	枕崎	大	2	53	野間池沖	ウルメイワシ100	26.5	4	99	2	131
		中	4	48	野間池沖 立目崎沖	ウルメイワシ86 ゴマサハ豆8 マアジ豆6	12.0	13	179	8	123
	内之浦	中	0	—		—	0	—	0	—	
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—	
	計	大	4	146			36.5	5	106	2	131
		中	5	49			9.8	16	193	11	151
	東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—
		枕崎	0	—			—	1	248	0	—
棒受網	阿久根	3	1	長島	カサチイワシ98	0.3	24	13	1	1	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	48	17		マアジ小22 サバ類中20 カンパチ13	0.4	51	18	43	23	
刺網	阿久根	大	0	—		—	1	244	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	—
カツオ釣り・海外旋網	枕崎	海旋	1	148		キハダ40 カツオ中38 カツオ小16	148.0	1	796	1	407
		中	2	18		カツオ小57 キハダ36	9.0	2	17	4	27
	山川	海旋	2	1,544		カツオ小74 キハダ21	772.0	1	802	1	166

○パッチ網

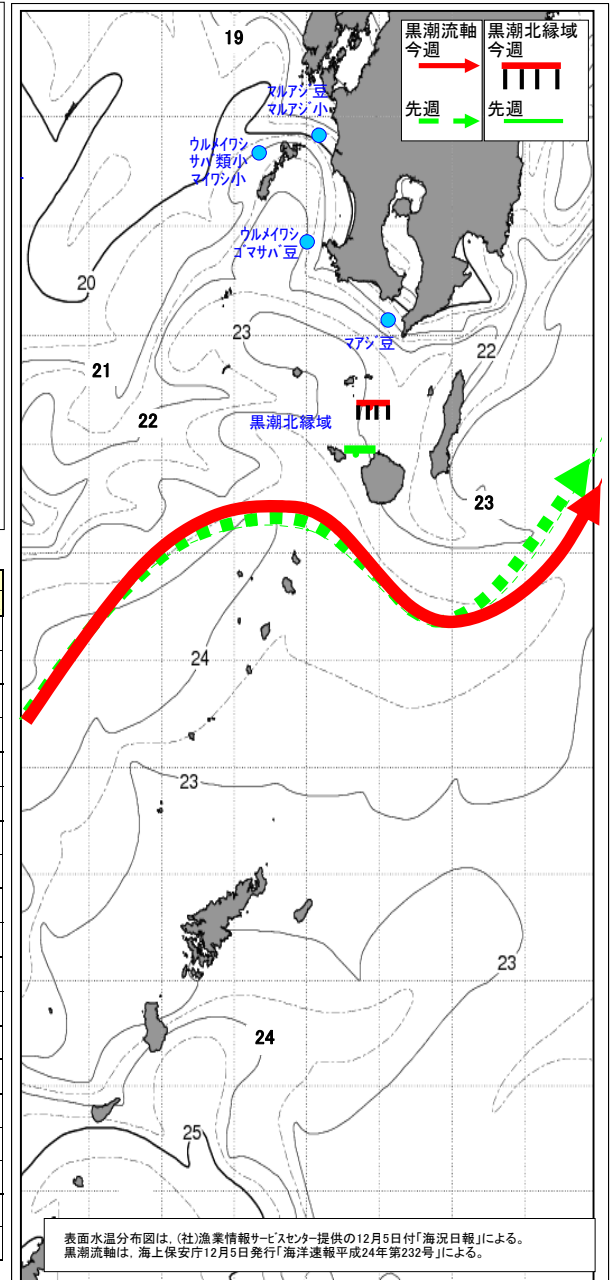
西薩海域では、カリリ主体に生で300kg/統・日の漁。

○プリ銅付け

甌島海域では、5～6kgサイズを40～50尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～6kgサイズを10～50尾/統・日、6～9kgサイズを30尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5～7kgサイズを30尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～5kgサイズを170～180尾/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.3～3kg)を多い船で50kg/日、曳縄でサワラ(0.5～2.0kg)を多い船で15kg/日、刺網でマダイ(0.2～1.0kg)を20～30kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでゴマサハ(500g)を40～50尾/隻・日、マアジ(300g)を15～20尾/隻・日の漁。屋久島海域では、1日のみ一本釣りでゴマサハ(700～800g)を20～60尾/隻の漁。奄美南部海域では、延縄の2日操業で多い船でナンヨウキンメ(1kg)を80kg、チカキンキ(1kg)を80kg、ムツ(1kg)を60kg、マダイ(5kg)を40kg、キンメダイ(1kg)を20kgの漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月5日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁12月5日発行「海洋通報平成24年232号」による。